取扱説明書

◆正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
◆FEXA'は肌をすこやかに保つことを目的とした美容機器です。お顔・首・頭皮以外にはご使用にならないでください。
◆「安全上のご注意」は必ずお読みください。
◆お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

FEXÁ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・P 1～ 5
ご使用になる前に・・・・・・・・・・・P 6～ 9
本体・ベーパーライザー・・・・・・・・P10～13
テスラー・・・・・・・・・・・・・・・・P14～16
クリーナー・・・・・・・・・・・・・・・P17～19
パッティング・・・・・・・・・・・・・・P20～23
CHプレート・・・・・・・・・・・・・・P24～26
フォト・・・・・・・・・・・・・・・・・・P27～29
ライトの色を変更する・・・・・・・・P30～31
使用後の機器のお手入れ・・・・・・P32～33
修理サービスを依頼される前に・・P34～36
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P37

【フリーコールのご案内】

★化粧品・付属品のご注文 メンバーズステーション	★故障に関するお問い合わせ サービスステーション	★その他のお問い合わせ お客様相談室
フリーコール 0120-118-104 受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日を除く)	フリーコール 0120-211-497 受付時間 10:00～17:00(土・日・祝日を除く)	フリーコール 0120-335-560 受付時間 10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

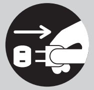
安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●付属の「お手入れガイド」をよくお読みになり、定められた方法に従ってご使用ください。
●機器の異常が発生した場合は、ただちにご使用を中止し修理を依頼してください。
●故障した状態のままでご使用されますと、事故やケガをする危険がありますので、絶対におやめください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずおまもりください。
●表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり*物的損害の発生が想定される内容を示します。

＊ 物的損害とは、家屋･家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

やけど注意	⚠は、注意（警告を含む）を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「やけど注意」を示します。
分解禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
 プラグ抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

⚠警　告

本体内部には高電圧部品があります。分解や修理・改造はしないでください。

火災・感電・ケガの原因になります。

分解禁止

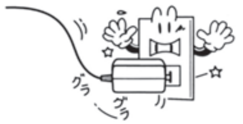
電源コードやACアダプターを抜くときは、コード部分を持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。また、濡れた手でさわらないでください。

感電やショートして発火することがあります。

プラグ抜く

電源コードやACアダプターがいたんだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因となります。



いたんだコード
プラグ使用禁止

コードを傷つけたり、破損したり、芯線の露出、断線、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。

また、重い物を載せたり、はさみ込んだりすると、コードが破損し、故障や火災・感電の原因となります。

無理な扱い禁止

交流100V以外では使用しないでください。

火災・感電の原因となります。

AC100V 以外
直流電源禁止

火のそばや炎天下など高温の場所に、放置しないでください。また、熱器具に近づけないでください。

発熱・発火・破裂の原因になります。

発火注意

⚠警　告

お子様には使用しないでください。また、お体の不自由な方は、付き添いなしで使用しないでください。

ケガをする恐れがあります。

小児の
使用禁止

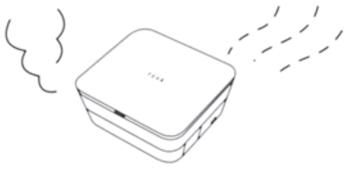
不安定な場所に置かないでください。また、落としたり、ぶつけたりしないでください。

バランスが崩れて倒れたり、落ちたりしてけがの原因になることがあります。

落下衝撃禁止

異臭・異常発熱したときは使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

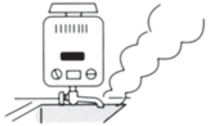
そのまま使用すると破損・発火の原因になります。



発熱時
使用禁止

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気の当たる場所には置かないでください。また、水をこぼさないでください。万一こぼれたときは、直ちに使用を中止してください。

（調理台、風呂場、加湿器のそばなど）
火災・感電の原因になることがあります。



水場での
使用禁止

使用しない時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、地震や雷を感じたら使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電やショートして発火することがあります。

プラグ抜く

まぶたや目のまわりへのご使用はさけてください。

失明するおそれがあります。

目・目のまわり
への使用禁止

⚠注　意

高電圧部品・高周波発生部品が内蔵されていますので、テレビ・パソコン等電子機器のそばで使用しないでください。

電源をONにした状態で、他の美容機器や電気製品に接触させたり近づけたりすると誤作動を起こす場合がありますのでおやめください。

指定以外の水や化粧品のご使用は、故障の原因となりますのでおやめください。

この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと、著しく寿命が縮まります。

海外で使用された場合の故障や事故については保障の対象外となります。

安全上のご注意

⚠警　告

〇次のような方は絶対に使用しないでください。

●医用電子機器を使用されている方
- ・ペースメーカーなどの体内植込式医用電子機器
- ・人口心肺などの生命維持用医用電子機器
- ・心電計などの装着型医用電子機器

※医療用電子機器の誤作動をまねく恐れがあります。

〇次のような方はご使用を避けてください。

・心臓疾患　・結核性疾患　・急性疾患　・有熱性疾患　・血友病疾患　・血圧異常時
・悪性腫瘍　・感染症疾患　・顔面神経麻痺　・顔面黒皮症　・意思表示のできない方
・飲酒等により操作が充分に行えない方　・日焼けで炎症を起こしている方
・健康が特にすぐれない方

※事故や肌・身体のトラブルの恐れがあります。

〇次の部位には使用しないでください。

・眼球、まぶた、耳、口の中　・傷口　・感覚、知覚障害を起こしている部位
・整形手術をした部位　・金属、プラスチック、シリコン等を埋め込んである部位
・かゆみやほてりのある部位　・物理的刺激等による病的なシミのある部位
・化粧品等で皮膚炎を起こしている部位　・ニキビや吹出物で炎症を起こしている部位

※事故や肌・身体のトラブルの恐れがあります。

〇次のような方はお医者様にご相談ください。

・妊娠中の方　・通院中の方　・薬を服用中の方
・アトピー性皮膚炎　・アレルギー体質の方　・肌が敏感な方
・皮膚トラブルのある方

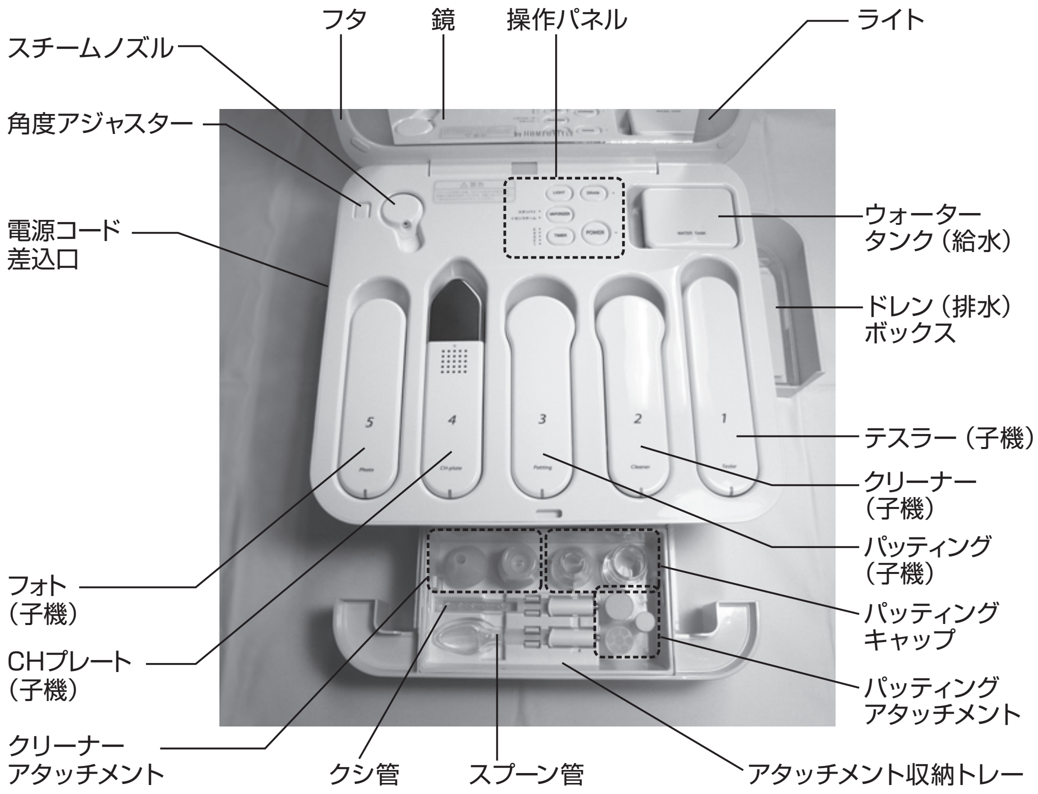
〇指定されているお手入れ以外の目的には使用しないでください。

〇他の美容機器等と同時に使用しないでください。

注意：上記に該当されない方でも、使用途中で気分が悪くなったり、肌に異常があらわれたりした場合はただちにご使用を中止し、専門医にご相談ください。

ご使用になる前に

「フェクサ」各部のなまえ



操作パネル

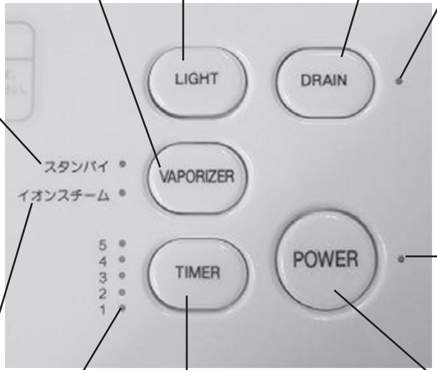
「ベーパーライザー」ボタン
イオンスチームをON/OFFにします。
※詳しくは「イオンスチームを出す」（P12）をご覧ください。

「ライト」ボタン
鏡の左右のライトをON/OFFにします。

「ドレン（排水）」ボタン
任意に排水する場合に使用します。
※詳しくは「排水する」（P12）をご覧ください。

「ドレン（排水）」ランプ
排水動作中に点灯します。

「スタンバイ」ランプ
ウォータタンクをセットすると点滅します。
給水完了で点灯します。



「パワー（電源）」ランプ
電源ON時に点灯します。

「イオンスチーム」ランプ
イオンスチーム動作中に点灯します。

「パワー（電源）」ボタン
主電源を長押し（約1秒）でON/OFFします。

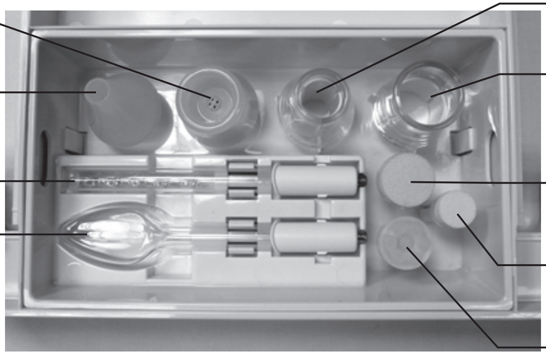
「タイマー」ランプ
タイマーのセット時間と時間経過を確認します。

「タイマー」ボタン
タイマーをセットする時に使用します。
※詳しくは「タイマーを使う」（P11）をご覧ください。

※「操作パネル」でライトの色を変更することができます。
詳しくは「ライトの色を変更する」をご覧ください。 30、31ページ

付属品を収納する

各付属品は、アタッチメント収納トレーに収納できます。下図のように正しい位置に収納してください。



- クリーナーアタッチメント（大）
- クリーナーアタッチメント（小）
- クシ管
- スプーン管
- パッティングキャップ（小）
- パッティングキャップ（大）
- パッティングアタッチメント（大）
- パッティングアタッチメント（小）
- パッティングアタッチメント（頭皮用）

子機を充電する

【充電について】

それぞれの子機には充電式のリチウムイオンバッテリーを使用しています。子機の充電が不足すると、子機を使用中に動作が鈍くなることや、電源が切れることがあります。充電ランプが消灯するまで充電してから（満充電）ご使用されることをおすすめします。

1. 本体を水平に置く

①本体を直射日光や湿気を避けて、水平な安定した場所に置きます。

⚠ 傾斜がある場所へ置くと、ドレンボックスから水があふれることやベーパーライザーが正常に動作しない場合があります。

2. 電源コードを差し込む

①電源コードのプラグを本体（左側）に差し込みます。
②電源コードのもう一方のプラグを家庭用コンセント（100V）に差し込みます。

※フタ天面のランプが赤く点灯します。

3. フタを開ける

①前面のロックボタンを押しながら静かに開きます。

ロックボタン

4. 子機を本体にセットする

①**各子機の電源がOFFになっていることを確認します。**
　※子機の電源が入っていると充電できません。
②子機収納部の奥側へ「テスラー」を置き、手前へ引きます。
　『カチッ』と音がし、「テスラー」の「充電」ランプが赤く点灯して充電を開始します。

「充電」ランプ

③右から、「テスラー」「クリーナー」「パッティング」「CHプレート」
　「フォト」の順番にセットします。

⚠ 必ず⊕⊖表記に合わせて写真（右）のようにセットし、上下を逆にして置かないでください。

④充電が完了するまで充電してください。満充電になると「充電」
　ランプが消灯します。
　※充電完了時間の目安は、充電量が空の状態で約7時間です。

【ACアダプターについて】

使用したい時に充電されていない場合などは、「ACアダプター」でもご使用いただけます。各子機の「ACアダプター差込口」に「ACアダプター」を接続してご使用ください。

⚠ 必ず付属の「ACアダプター」をご使用ください。

本体・ベーパーライザー

⚠ 警　告
最初に「安全上のご注意」を必ずお読みの上、ご使用ください。
「警告ランプ」が**点灯・点滅中**は、スチームノズル付近が高温になっていますので、絶対に触れたり顔や手を近づけないでください。
イオンスチーム中は、吹出口付近は高温になりますので手や顔を近づけないでください。
環境によっては多少の湯滴が生じる場合がありますので、必ずスチームノズルから 30cm 程度離れてご使用ください。
スチームノズルの穴へは絶対に異物を入れないでください。故障・やけど・異常噴出の恐れがあります。

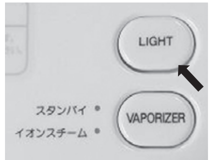
使 い 方

1. 主電源を入れる

①「子機を充電する」1〜3まで行います。8ページ
②「パワー」ボタンを長押し（約1秒）して「パワー」ランプを点灯させます。
　※電源が入ると、**自動的に「ドレン」ランプが点灯して30秒間排水**を行います。
　（但し、前回終了時に排水を行った後、電源コードをコンセントに差したままの状態で主電源を入れた場合、本体のメモリー機能が働き、排水を行いません）

2. ライトを点ける/消す

①「ライト」ボタンを押します。（鏡左右のライトが点灯します）
②ライト点灯中に「ライト」ボタンを押します。（鏡左右のライトが消灯します）



⚠ ライトを点灯するとフタ天面が熱くなります。

※ライトの色を変更することができます。「ライトの色を変更する」をご覧ください。30、31ページ

3. タイマーを使う

①「タイマー」ボタンをセットしたい"分数"だけ続けて押します。
※"3"分の場合"3"回

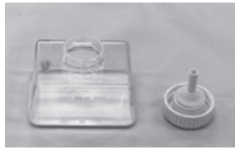
●2秒後にブザーが鳴り、「タイマー」ランプが点滅を始めると同時に、カウントが始まります。
●「タイマー」ランプが1分おきに消灯しながら、残りの分数を点滅表示します。
●終了時に全ての「タイマー」ランプが消灯し、ブザーで知らせます。

②やり直したい場合や途中で終了したい場合は、もう一度「タイマー」ボタンを押してください。
※タイマーはベーパーライザーや子機等とは連動しません。

4. 給水する

⚠ スチームをご使用の際は、必ず専用の水をお使いください。専用の水以外や一度排水した水をご使用になると、故障の原因となる場合があります。

①「ウォータータンク」のキャップを外し、最大60cc（ライン以下）まで専用の水を入れ、キャップを最後までしっかり回して閉めます。
※「ウォータータンク」に水を60cc以上入れると給水されにくくなることがあります。
※「ウォータータンク」に水を入れた状態で横にしたり、振ったりしますと水がこぼれることがあります。

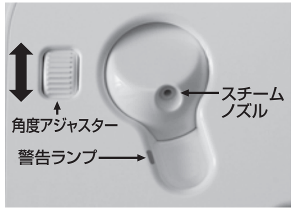


②「ウォータータンク」をセットします。
「スタンバイ」ランプが約20秒間点滅し、給水を行います。（20秒後に点灯します）
※正しくセットしないと給水されない場合があります。
※本体上に水をこぼさないようご注意ください。

「スタンバイ」ランプの点滅・点灯中に「ウォータータンク」を取り外し、10秒以上経過しますと安全機能が働き、「ドレン」ランプが点滅します。「ドレン」ランプを押して排水を行ってください。
※排水が終了するまで（30秒間）スチーム操作は行えません。

5. イオンスチームを出す

①「スチームノズル」が顔の方向へ向くように「角度アジャスター」を調整してください。



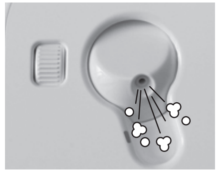
②「スタンバイ」ランプが点灯していることを確認し「ベーパーライザー」ボタンを押します。「イオンスチーム」ランプが点灯し、しばらくすると「スチームノズル」からイオンスチームが出ます。
※1回の給水（60cc）で、約4〜5分間使用できます。（環境により異なります）

〈スチームを止める場合〉
途中でイオンスチームを止める場合は「ベーパーライザー」ボタンを押してください。
※本体内部の水が無くなると「スタンバイ」「イオンスチーム」ランプが消灯し、スチームが終了します。

〈もう一度スチームを出す場合〉
途中で使用を中止した後、再度イオンスチームを出す場合は「警告」ランプが消灯したことを確認してから「ベーパーライザー」ボタンを押してください。
※「警告」ランプが点灯・点滅中は安全機能が働き、ボタン操作を行えません。

〈もう一度給水する場合〉
イオンスチームを使用した後、再度給水を行う場合は、必ず排水を行ってから給水してください。

⚠ スチーム吹出口付近およびスチームノズルは高温になります。「警告」ランプが消灯するまで、絶対に手や顔を近づけないでください。



6. 排水する

①「ドレン（排水）ボックス」が奥までしっかり差し込まれていることを確認してください。

②「イオンスチーム」ランプ、**「警告」ランプが消灯**していることを確認し「ドレン」ボタンを押してください。「ドレン」ランプが点灯し、約30秒間排水されます。
※「警告」ランプが点灯・点滅中は安全機能が働き、ボタン操作は行えません。

③「ドレン」ランプが消灯したことを確認し「ドレンボックス」を静かに引き出して、排水口からお湯（水）を捨ててください。
※本体を清潔に保つため、スチーム終了後は必ずお湯（水）を捨ててください。

⚠ 排水は熱くなっていますので、やけどには充分ご注意ください。

【警告音が鳴る場合は】

- 『ピピピピピピピ』と速く鳴り、「ドレン」ランプが点滅する時は、「ドレンボックス」の取り付けが不十分です。奥までしっかり差し込まれているか確認してください。
- 『ピッピッピ』と約10秒間鳴り、「ドレン」ランプが点滅する時は、「ドレンボックス」が満水です。「ドレンボックス」のお湯（水）を捨ててください。

【自動排水機能について】

「パワー」ボタンを押して電源を入れると、自動的に「ドレン」ランプが点灯して30秒間排水を行います。（但し、前回終了時に排水を行った後、電源コードをコンセントに差したままの状態で主電源を入れた場合、本体のメモリー機能が働き排水を行いません）

7. 主電源を切る

①「パワー」ボタンを長押し（約1秒）すると「パワー」ランプが消灯して、電源が切れます。
※60分間操作を行わない場合、自動的に電源が切れます。

スチーム使用後、本体内部のヒーターが冷めるまでは、電源を切った後も冷却ファンが作動しています。

②フタを閉めます。（電源が入ったままフタを閉めますと、自動的に電源が切れます）
※フタを閉める前に、本体上に物を置いていないか確認してください。物を置いたままフタを閉めると鏡が割れることがあります。
③充電の必要が無い時は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

⚠ 使用後は必ずフタを閉めてください。ほこり等が付着し、故障の原因となる場合があります。

テスラー

各部のなまえ

テスラー本体

付属品

ガラス管（スプーン管）・・・顔・首用

ガラス管（クシ管）・・・頭皮用

※ガラス管は消耗部品です。
破損又は経年変化により劣化した場合はお取り替えください。

⚠注　意
最初に「安全上のご注意」を必ずお読みの上、ご使用ください。
ガラス管挿入口に指や異物を入れないでください。
ガラス管が割れた状態では絶対に使用しないでください。
美容整形、手術等により金属を注入されている部位には使用しないでください。
長時間連続で同じ箇所に使用しないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。

使い方

1. 充電する

①「子機を充電する」1～4まで行います。8ページ
※充電されていない場合は「ACアダプター差込口」に「ACアダプター」を差してご使用ください。

2. ガラス管を取り付ける／外す

⚠ ご使用前に、手に付いたジェルをティッシュ等でふき取るか水で洗い流してください。機器に付着しますと故障の原因となる場合があります。

【取り付け方】

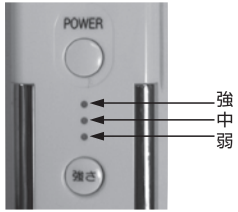
①**電源がOFF**になっていることを確認してください。
②ガラス管の青い丸印を合わせ『カチッ』と音がするまで差し込みます。
※ガラス管は破損しやすいので、ていねいに扱ってください。
※ガラス管を差し込んだ後、軽くひっぱり、抜けないことを確認してください。

【取り外し方】

①**電源がOFF**になっていることを確認してください。
②ロックボタンを押しながら、やさしく引き抜いてください。

3. 電源を入れる／強さを選択する

①「パワー（電源）」ボタンを長押し（約1秒）して電源を入れます。
※強さランプが1つ点灯します。（この状態では放電しません）
②「強さ」ボタンで強さを選択できます。
③「電極」に触れるようにしっかりと握り「サイド」ボタンを押します。
※「サイド」ボタンを押している間、ガラス管が放電します。
※放電するまで1～2秒かかる場合があります。



「電極」部分に触れずに放電しますと、痛みのある刺激を感じることがあります。

④テスラーは電源を入れてから3分経過すると自動的に電源が切れます。途中で使用を中止する場合は、「パワー（電源）」ボタンを「強さ」ランプが消灯するまで長押し（約1秒）してください。

⚠ 長時間連続でご使用になりますと、機器の故障の原因となる場合があります。

テスラー

クリーナー

各部のなまえ

クリーナー本体

クリーナーフィルター

「パワー（電源）」ボタン
長押し（約1秒）でON/OFFします。

「強さ」ランプ
電源のON、強さを表示します。

「強さ」ボタン
強さの切り替えで使用します。

ACアダプター差込口

「充電」ランプ

付属品　※消耗部品

クリーナーアタッチメント（大）
・・・頬・額・首用

クリーナーアタッチメント（小）
・・・小鼻・口周り用

クリーナーフィルター（交換用）

⚠注　意
最初に「安全上のご注意」を必ずお読みの上、ご使用ください。
まぶたや目のまわりには絶対に使用しないでください。
ニキビや炎症を起こしている部分には使用しないでください。
長時間連続で使用したり、同じ箇所に何度も使用したりしないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。
肌を吸引した状態で静止しないでください。肌から離す時は垂直には離さず、横にスムーズにすべらせるようにし離してください。
髪の毛を吸い込まないように注意してください。

使い方

1. 充電する

①「子機を充電する」1～4まで行います。8ページ
※充電されていない場合は「ACアダプター差込口」に「ACアダプター」を差してご使用ください。

2. アタッチメントを取り付ける

クリーナーフィルター

⚠ ご使用前に、手に付いたジェルをティッシュ等でふき取るか水で洗い流してください。機器に付着しますと故障の原因となる場合があります。

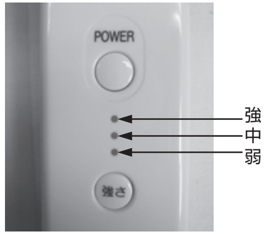
①**電源がOFF**になっていることを確認してください。
②「クリーナーフィルター」が付いているか確認してください。
※「クリーナーフィルター」を付けずに使用すると機械内部にジェルが付着し、故障の原因になります。

⚠ 一度使用した「クリーナーフィルター」を取り付ける場合は、必ず水またはぬるま湯で洗浄し、乾いた物をご使用下さい。ジェルが付着したまま取り付けると吸引力が低下したり、機器の故障の原因となる場合があります。

③「クリーナーアタッチメント」を奥までしっかり差し込んでください。
回しながら差し込むと、しっかり取り付けること出来ます。

3. 電源を入れる／強さを選択する

①「パワー（電源）」ボタンを長押し（約1秒）して電源を入れます。
「強さ」ランプが1つ点灯し、電源が入ると同時に吸引を開始します。
②「強さ」ボタンで強さを選択できます。
③使用を中止する場合は、「パワー（電源）」ボタンを「強さ」ランプが消灯するまで長押し(約1秒)してください。
※1回のお手入れ時間の目安は1〜2分です。
※電源を入れてから20分経過すると自動的に電源が切れます。



⚠ 長時間連続でご使用になりますと、機器の故障の原因となる場合があります。

パッティング

各部のなまえ

パッティング本体

付属品　※消耗部品

パッティングアタッチメント（大）
── 頬、額、首用

パッド（大）
交換用

パッティングキャップ（大）
── パッティングアタッチメント（大）、パッティングアタッチメント（頭皮用）専用

パッティングアタッチメント（小）
── 目のまわり、口･鼻のまわり用

パッド（小）
交換用

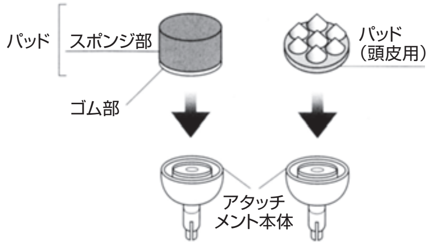
パッティングキャップ（小）
── パッティングアタッチメント（小）専用

パッティングアタッチメント（頭皮用）
── 頭皮用

パッド（頭皮用）
交換用

【パッドの交換方法】

●「パッド」が摩耗したり、劣化した場合は新品と交換してください。
①アタッチメント本体から「パッド」を取り外してください。
　※「パッド」はゴム部から外してください。（右図）
②新しい「パッド」のゴム部の凸とアタッチメント本体の凹を合わせしっかりとはめこんでください。



⚠注　意
最初に「安全上のご注意」を必ずお読みの上、ご使用ください。
まぶたや目のまわりには絶対に使用しないでください。
美容整形でシリコン等を注入されている部位には使用しないでください。
ニキビや炎症を起こしている部分には使用しないでください。
歯茎がはれている方は、口周辺への使用を避けてください。
長時間連続で同じ箇所にご使用にならないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。
コンタクトレンズをご使用の方は、必ずレンズを外してからご使用ください。
ご使用前にパッド表面を手で触れ、傷等の異常がないか必ず確認してください。
アタッチメントやキャップを取り付けない状態で使用しないでください。

使い方

【充電サインについて】

「充電」ランプが点滅したら、充電をする目安です。
〔ゆっくり点滅〕充電が必要になるまで約10分です。
〔はやく点滅〕充電が必要になるまで約5分です。

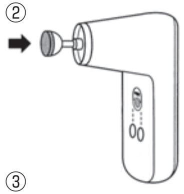
1. 充電する

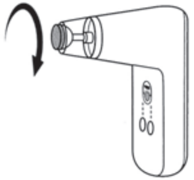
①「子機を充電する」1～4まで行います。8ページ
　※充電されていない場合は「ACアダプター差込口」に「ACアダプター」を差してご使用ください。

2. アタッチメント・キャップを取り付ける

⚠ ご使用前に、手に付いたローションをティッシュ等でふき取るか水で洗い流してください。
機器に付着しますと故障の原因となる場合があります。

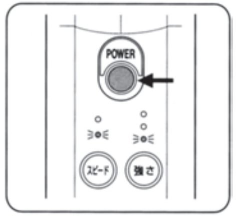
①**電源がOFF**になっていることを確認してください。
②「アタッチメント」を「アタッチメント差込口」に差し込み『カチッ』と音がするまでまっすぐに押し込み固定します。
※「アタッチメント」は必ずまっすぐに差し込んでください。斜めに差し込むと折れることがあります。
③「キャップ」を「パッティングリング」の溝に合わせ、右へ『カチッ』と止まるまで回してください。
※「キャップ」はていねいに扱ってセットしてください。

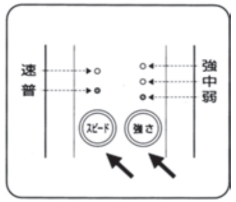
②


③


2. 電源を入れる／強さを選択する／スピードを選択する

①「パワー（電源）」ボタンを長押し（約1秒）して電源を入れます。「強さ」ランプ、「スピード」ランプが1つずつ点灯し、電源が入ると同時に動き始めます。
②「強さ」と「スピード」をそれぞれのボタンで選択できます。
③使用を中止する場合は、「パワー（電源）」ボタンを「強さ」と「スピード」のランプが消灯するまで長押し（約1秒）してください。
※1回のお手入れ時間の目安は4〜5分です。
※電源を入れてから20分経過すると自動的に電源が切れます。

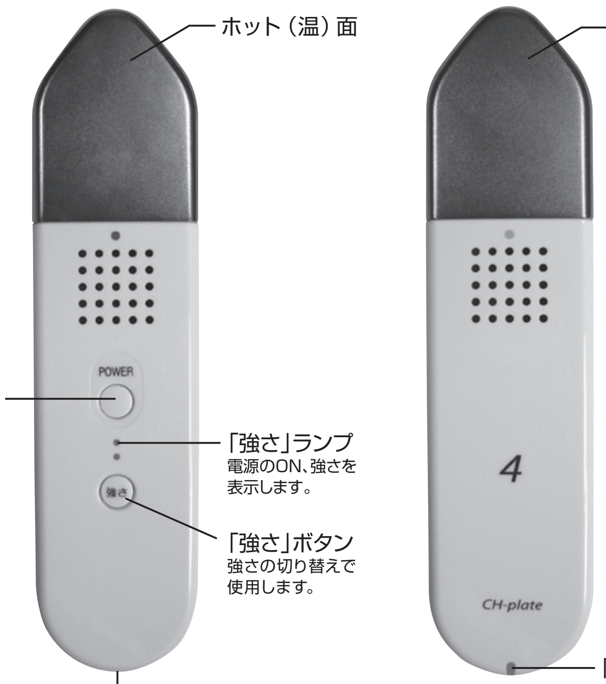
①


②


⚠ 長時間連続でご使用になりますと、機器の故障の原因となる場合があります。

各部のなまえ

CHプレート本体



⚠注　意
最初に「安全上のご注意」を必ずお読みの上、ご使用ください。
絶対に水につけたり、洗ったりしないでください。
ケースの穴に異物を入れないでください。
ホット（温）面、クール（冷）面を傷つけないでください。
お顔に当てる前にプレート面の温度を手のひらでご確認ください。
長時間連続で同じ箇所にご使用にならないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。

使い方

【充電サインについて】

「充電」ランプが点滅したら、充電をする目安です。
〔ゆっくり点滅〕充電が必要になるまで約10分です。
〔はやく点滅〕充電が必要になるまで約5分です。

【CHプレートの温度差について】

「弱」…温度差 ― 小（「強さ」ランプ1つ点灯）
「強」…温度差 ― 大（「強さ」ランプ2つ点灯）
※冬場で室温が低い時は、ホット（温）面およびクール（冷）面の温度が低く感じられることがあります。

1. 充電する

①「子機を充電する」1～4まで行います。8ページ
※充電されていない場合は「ACアダプター差込口」に「ACアダプター」を差してご使用ください。

2. 電源を入れる／強さを選択する／温度を安定させる

①「パワー（電源）」ボタンを長押し（約1秒）して電源を入れます。
②充電サインが点滅していないか確認します。（【充電サインについて】参照）25ページ
③「強さ」ボタンで温度差を選択できます。
④約2分間そのまま放置します。
⑤使用する前にホット（温）面とクール（冷）面の温度を手のひらで確認します。
※何度もプレート面に触れると温度が安定するまでに時間がかかります。
⑥温度が設定温度に達していない時はさらに約1～2分間待ちます。
⑦使用を中止する場合は、「パワー（電源）」ボタンを「強さ」ランプが消灯するまで長押し（約1秒）してください。
※1回のお手入れ時間の目安は1～2分です。
※電源を入れてから20分経過すると自動的に電源が切れます。

⑤

⚠ 長時間連続でご使用になりますと、機器の故障の原因となる場合があります。

CHプレート

各部のなまえ

フォト本体

フォトカバー

「パワー（電源）」ボタン
長押し（約1秒）で
ON/OFFします。

「バイブ」ランプ
バイブレーションの
ON/OFFを表示します。

「バイブ」ボタン
バイブレーションの
ON/OFFで使用します。

ACアダプター
差込口

「充電」ランプ

⚠注　意
最初に「安全上のご注意」を必ずお読みの上、ご使用ください。
次のような方はご使用を避けてください。 日光過敏症の方、糖尿病の方、化粧品のビタミンCに反応を示す方、血管腫の方、毛細血管拡張症の方、ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝臓機能障害で毛細血管拡張を起こしている方。
まぶたには使用しないでください。
フォトの光を直視しないでください。
指定の化粧品以外はご使用にならないでください。
フォトカバー部に傷が付いた状態で使用しないでください。
長時間連続で使用したり、同じ箇所に何度も使用したりしないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。

使い方

1. 充電する

①「子機を充電する」1〜4まで行います。8ページ
　※充電されていない場合は「ACアダプター差込口」に「ACアダプター」を差してご使用ください。

2. 電源を入れる／バイブを使う

①「パワー（電源）」ボタンを長押し（約1秒）して電源を入れます。電源が入ると同時にフォトが赤色に点灯します。
　※最初の1分間は赤色に点灯し、その後4分間黄色に点灯します。
②バイブレーション機能を使用する場合は「バイブ」ボタンを押してください。
　「バイブ」ランプが点灯し、バイブレーションが作動します。

③電源を入れてから5分経過すると自動的に電源が切れます。
途中で使用を中止する場合は、「パワー（電源）」ボタンをフォトの赤（黄）色が消灯するまで長押し（約1秒）してください。

⚠ 必ず専用のシートを貼ってご使用ください。故障の原因となる場合があります。

⚠ 長時間連続でご使用になりますと、機器の故障の原因となる場合があります。

ライトの色を変更する

標準色（白）を設定色（ピンク・ブルー・オレンジ）に変更する

1. 本体を設定モードにする

①「子機を充電する」1〜3まで行います。8ページ
②「パワー」ボタンを長押し（約1秒）して「パワー」ランプを点灯させます。
③「ウォータータンク」を外します。
※「ウォータータンク」がセットされていると設定モードにはなりません。
④「ライト」ボタンを長押し（2秒以上）します。
※『ピーッ』音が鳴ると同時にライト（白）が点灯し、「パワー」ランプが点滅します。

長押し

設定中は、給水を行わないでください。

2. 色を選択する

①「ドレン」ボタンを1回押す毎に「白（標準色）」→「ピンク」→「ブルー」→「オレンジ」→「白（標準色）」の順でライトの色が変わります。
②設定したい色で止め、「パワー」ボタンを押します。
※「ピッピー」音が鳴ると同時にライト（設定色）が消灯し、「パワー」ランプも消灯します。
③設定完了です。一度設定すると、次回からライトを点灯する度に設定した色が点灯します。

変更

オリジナル色を作る

1. 本体を設定モードにする

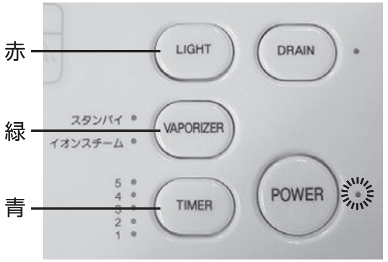
①「標準色（白）を設定色（ピンク・ブルー・オレンジ）に変更する」1まで行います。30ページ

2. オリジナル色を設定する

①「ライト」ボタン、「ベーパーライザー」ボタン、「タイマー」ボタンを操作することで、色を濃くしたり薄くしたりすることができます。

②「ライト」ボタンを押し続けると、徐々に赤色が濃くなったり薄くなったりします。（赤色が最も薄くなる位置で『ピッ』音が鳴り、赤色が最も濃くなる位置で『ピピッ』音が鳴ります）

※ボタンを押し続けると「濃い」→「薄い」→「濃い」を繰り返します。



※「ベーパーライザー」ボタンと「タイマー」ボタンも同様の操作で、それぞれ緑色と青色を濃くしたり、薄くしたりできます。

「ライト」ボタン、「ベーパーライザー」ボタン、「タイマー」ボタンで色味を調整し、お好みのオリジナル色をお作りいただけます。

③設定したい色が決まったら、「パワー」ボタンを押します。

※『ピッピー』音が鳴ると同時にライト（オリジナル色）が消灯し、「パワー」ランプも消灯します。

④設定完了です。一度設定すると、次回からライトを点灯する度に設定したオリジナル色が点灯します。

再度「設定モード」を行うと、一度設定したオリジナル色のメモリー機能は消去されます。

使用後の機器のお手入れ

⚠ 下記に明記した以外の機器の水洗いは絶対にしないでください。

⚠ 化粧品や汚れ等が付着した状態での保管は絶対にしないでください。

【薄めた中性洗剤で洗えるもの】

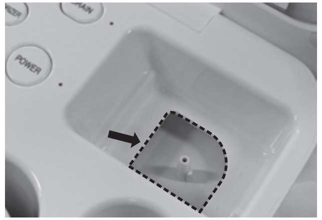
・アタッチメント収納トレー　・ドレンボックス（内箱）

【水・ぬるま湯で洗えるもの】

<クリーナー> アタッチメント（大）（小）、フィルター
<パッティング> キャップ（大）（小）、パッド（頭皮用）
※洗った後は必ず水気をとり、乾いてからご使用ください。

本体・ベーパーライザー

■ ベーパーライザー使用後はドレンボタンを押し、本体に残っている水をすべて排水してください。
■ ドレンボックスにたまった水は必ず捨ててください。
■ 1ヶ月に1度程度、ウォータータンク下（網目や底面の隅々）にたまったほこり等をティッシュペーパーでふき取ってください。（ほこりがたまったまま使用すると給水されにくくなります）



■ 本体に化粧品が付着した場合は、乾いた布やティッシュペーパー等でふき取ってください。
■ 汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯（中性洗剤はうすめて）を使用し、やわらかい布を固くしぼってやさしく拭いてください。

⚠ 中性洗剤を使用できるのは、本体外側のみです。ウォータータンクやスチームノズルに中性洗剤が付着しますと湯滴の原因となりますので、本体内側には絶対に使用しないでください。

テスラー

■ ガラス管はティッシュペーパーまたはやわらかい布でやさしくふいてください。
■ 本体に化粧品が付着した場合は、乾いた布やティッシュペーパー等でふき取ってください。
※ガラス管を取り外した後は、放置せず、必ず収納トレーにしまってください。

クリーナー

- ■ アタッチメントに付いた汚れはティッシュペーパーでふき、ぬるま湯で洗ってください。
- ■ クリーナーフィルターが汚れていると吸引力が低下し、故障の原因となります。使用後は毎回フィルターを取り出し、ぬるま湯で洗浄後、乾いてからセットしてください。
  ※フィルターがやぶれたり劣化した場合は、新しい物とお取替えください。
- ■ 本体に化粧品が付着した場合は、乾いた布やティッシュペーパー等でふき取ってください。

パッティング

- ■ パッドを乾いた布やティッシュペーパー等でふいてください。
- ■ キャップ（大）（小）、パッド（頭皮用）の汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯で洗ってください。その他パッドが磨耗したりひどく汚れた場合は、新しい物とお取替えください。
  （【パットの交換方法】参照）21ページ
- ■ 本体に化粧品が付着した場合は、乾いた布やティッシュペーパー等でふき取ってください。

CHプレート

- ■ プレート部はやわらかい布でふいてください。
- ■ 本体に化粧品が付着した場合は、乾いた布やティッシュペーパー等でふき取ってください。

フォト

- ■ フォト照射部が汚れていると照度が低下します。フォトカバーをやわらかい布でふいてください。
- ■ 本体に化粧品が付着した場合は、乾いた布やティッシュペーパー等でふき取ってください。

修理サービスを依頼される前に

【リチウムバッテリーについて】

各子機にはリチウムバッテリーが内蔵されています。リチウムバッテリーは消耗品です。
満充電にしても、子機を使用中に動作が鈍くなったり、電源が切れたりする場合はバッテリーのお取替え時期です。サービスステーション（0120-211-497）へご連絡ください。

本体・子機	こんな時は	下記項目をお確かめください
本体 ベーパーライザー	電源が入らない	●電源コードがコンセントから抜けていませんか。 ●ふたはきちんと開けていますか。8、9ページ
	充電できない	●電源コードがコンセントから抜けていませんか。 ●子機の電源が入っていませんか。8、9ページ ※満充電の場合、充電ランプは点灯しません。
	排水できない 「ピピピピピ」と警告音が鳴る	●ドレンボックスは奥まで差し込まれていますか。 ●ドレンボックスが満水になっていませんか。 ●警告ランプは消灯していますか。 12、13ページ
	イオンスチームがでない	●ウォータータンクに専用の水を入れましたか。 ●ウォータータンクは正しくセットされていますか。 11ページ ●警告ランプは消灯していますか。 ●「スタンバイ」ランプが点灯してから「ベーパーライザー」ボタンを押しましたか。 12ページ ●ウォータータンク下にほこり等が付着していませんか。 32ページ

機　　種	こんな時は	下記項目をお確かめください
テスラー	ガラス管が放電しない（紫色の光が出ない）	●サイドボタンを押しましたか。 16ページ ●ガラス管が消耗していませんか。 14ページ ●充電が不足していませんか。 8、9ページ ※部屋が明るいと光が見えにくい場合があります。
	痛みのある刺激を感じる	●電極に触れていますか。 16ページ ※手が乾燥していると刺激を感じやすくなります。
クリーナー	吸引しない	●フィルターは汚れていませんか。 18ページ ●充電が不足していませんか。 8、9ページ
パッティング	パッティングが強すぎる	●強さは適切ですか。 23ページ ●パッドが劣化していませんか。 21ページ
	パッティングが弱すぎる	●充電が不足していませんか。 8、9ページ ●パッドが劣化していませんか。 21ページ
CHプレート	温度が変わらない	●2分程度待ちましたか。 26ページ ●充電が不足していませんか。 8、9ページ ●充電サインが点滅していませんか。 25ページ
フォト	照度が弱い	●フォト照射部が汚れていませんか。 33ページ
	バイブレーションが動かない	●バイブボタンを押しましたか。 28ページ
ライト	設定モードにならない	●ライトボタンを2秒以上押しましたか。 ●ウォータータンクを外しましたか。 30ページ

保証とアフターサービスについて

①「修理サービスを依頼される前に」をご確認ください。

②万一故障が生じた場合は、サービスステーション（0120-211-497）にご相談ください。
機器を送る際には十分クッションを入れて梱包してください。特にガラス管や鏡は破損しやすいので十分ご注意ください。

※通常のご使用において故障が発生した場合は、「保証書」を提示された場合に限り1年間無料修理保証させていただきます。

※保証期間が過ぎた後の故障については有償で修理させていただきます。

※保証期間中でも有償修理となるケースがありますので、保証書をよくお読みください。

仕　様

定格電圧： AC100V　50/60HZ
消費電力： 550W
外形寸法： 幅 325mm× 奥行 300mm× 高さ 135mm
製品重量： 約 5.7kg（付属品含む、AC アダプターを除く）
AC アダプター定格： DC6V　1.8A

cosmos

【付属品A】

テスラー	1台	電源コード（100V）	1個
クリーナー	1台	ACアダプター	1個
パッティング	1台	フェクサ用マット	1個
CHプレート	1台	取扱説明書	1部
フォト	1台	保証書	1部
ウォータータンク	1個	お手入れガイド	1部

【付属品B】 ※消耗部品

スプーン管	1本	パッティングアタッチメント（頭皮用）	1個
クシ管	1本	パッド（大）	交換用3個
クリーナーアタッチメント（大）	1個	パッド（小）	交換用3個
クリーナーアタッチメント（小）	1個	パッド（頭皮用）	1個
クリーナーフィルター	交換用5個	パッティングキャップ（大）	1個
パッティングアタッチメント（大）	1個	パッティングキャップ（小）	1個
パッティングアタッチメント（小）	1個		

※ 付属品 B は消耗部品です。
ご使用中に破損、または経年変化により劣化した場合は、新品にお取り替えください。